

福岡市博多区千代 4-29-50 エルベビル6階
TEL092-633-3745 / FAX092-633-3310

朝鮮学校を取り巻く差別なき環境のために！

「朝鮮高校無償化即時適用実現全国統一行動に連帯する福岡県民集会」が行われました

○2月10日に行われた集会には、日本の支援者や九州朝鮮中高級学校の生徒をはじめ150名以上の参加がありました。



○1部の「学習会」では、昨年7月の大阪無償化裁判勝訴判決を率いた丹羽雅雄弁護団長の講演があり、大阪判決のどこが画期的なことなのかを詳しく、臨場感あふれて語っていただきました。広島、東京の不当判決との違いは、大阪は原告の主張をきちんと検証したうえで結論を出したこと、又、なぜ損害ではなくハードルが高い行政訴訟一本にしたのかというお話などを聞くと、福岡だけでなく、全国5か所で様々な形で無償化裁判を闘っている仲間たちの姿が思い浮かびました。無償化裁判完全勝利に向けて、新たな決意と確信を共有できた素晴らしい「学習会」でした。

○2部「集会」では、主催者を代表して朝鮮学校を支える会会長で弁護士の服部弘昭さん、訴訟弁護団事務局長の金敏寛さん、九州朝鮮中高級学校3年生の李春芽さんの挨拶について保護者代表、支援団体、全国の状況報告として3名からメッセージがありました。最後に、アピール採択と行動提起、団結がんばろう三唱で閉会しました。

○終了後、小倉駅前でも市民の皆さんに「高校無償化即時適用」を訴えました。

寒く雨の降る中、皆さん本当にお疲れ様でした！！



「第19回 日本・朝鮮教育シンポジウム」に参加して。互いに認め合う社会へ！

○昨年11月23日、第19回日本・朝鮮教育シンポジウム in 千葉「多文化共生社会の実現に向けてー認め合う社会へー」が千葉朝鮮初中級学校で行われ、朝鮮学校関係者と日本各地の教育関係者など約250人が集結、福岡地区朝鮮学校を支援する会からは由良運営委員が参加しました。2017年4月、千葉朝鮮初中級学校に対する補助金を不交付とした千葉市で開催された今回のシンポジウムは、互いに認め合う社会の実現に向けた展望を切り拓くことを確認する有意義な場となりました。



○主催団体代表の日朝学術教育交流協会・中村元気会長の挨拶で始まったシンポでは、日朝学術教育交流協会・堀川久司事務局長の基調報告と千葉朝鮮初中級学校・金有燮校長の報告に続いて、「多文化共生社会の実現に向けてー認め合う社会へー」と題して、こども教育宝仙大学教授の佐野通夫さんによる特別講演が行われました。佐野通夫さんは、植民地時代から解放後、現在に至る、日本による朝鮮人の教育をめぐる差別政策について概説。第一の弾圧が朝鮮学校閉鎖令(49年)、第二が外国人学校法案制定の画策(66~68年)、そして第三が高校無償化制度からの排除だとし、「朝鮮学校差別の背景には日本のみが価値があるという、植民地時代から継続する帝国意識がある。真っ暗な日本社会だが、晴れ上がった社会を、認め合う社会をともにつくっていこう」と話されました。その後、7つの分科会が行われ、朝・日の教育実践交流、千葉ハッキョの会による第二次訪朝、各地の無償化裁判の経過、各地における朝鮮学校支援の取り組み、国際人権基準から見る朝鮮学校への差別問題など、多岐にわたるテーマで交流を深めました。

多文化共生社会の実現に向けてー認め



○最後に、▼高校無償化裁判支援▼各地の朝鮮学校および支援団体などの運動との連帯▼国連勧告の実現▼補助金確保・拡充▼多文化・他民族共生のための平和・人権教育に取り組んでいくことが盛り込まれたアピール文が採択されました。

トピックス

朝鮮学校との交流活動が年始から活発化

△1月6日、福岡県教職員組合連絡協議会・青年部が朝鮮学校問題で「学習会」を開催。朝鮮教職員同盟・青年部と交流会も

90人が参加した学習会では、「朝鮮学校ってどんなところ？」と題して李大美さんから、「高校授業料無償化裁判について」の講演を朴憲浩さんにいただき、朝鮮半島の歴史と在日朝鮮人に対する差別問題について学びました。そのあと朝鮮学校の先生たちと交流会。参加者から「朝鮮学校について話しを聞ける機会は初めてだったのでとても勉強になりました。朝鮮学校に行ってみようと思います」「報道に惑わされている自分が恥ずかしく思いました。朝鮮が分断された経緯や朝鮮学校のこと、高校授業料無償化のことがよくわかり、真実を知ることが大切だと改めて実感しました」「朝鮮学校の先生と交流できてとてもよかったです」などの感想が多く寄せられました。

△1月13日、朝鮮学校「餅つき会」に参加し、子どもたちと楽しく過ごしました。

「餅つき会」には、支援する会から12名が参加しました。朝鮮学校の生徒園児・保護者の皆さんと餅つきをし、餅を丸めて、一緒に食事もしました。食事が終わると、生徒園児たちの歌や踊りの公演も見せていただきました！支援する会から一万円を寄付させて頂きました。



△1月29日、福岡県朝鮮学校を支援する会「総会」が開催。県・北九州・福岡地区の連携強化を確認！

共同代表の石村善治さんの挨拶で始まった総会では、九州朝鮮中高級学校の全晋成校長と朝鮮総聯福岡県本部の李周学委員長、朝鮮学校を支える会・北九州の瑞木実事務局長と福岡地区朝鮮学校を支援する会の森田徹共同代表からの連帯挨拶に続いて、①活動経過と総括②財政活動報告③活動方針④財政方針が提起されました。特に、県議団との協力を強化しタイムリーに行動すること、北九州・福岡地区の支援する会との連携を強化することが確認され、共同代表の中村元気さんより「県内の支援団体が力をあわせ頑張ってください」と集約され閉会しました。

△2月25日、北九州朝鮮初級学校「創立50周年記念行事」に参加しました。

2月25日、北九州朝鮮初級学校創立50周年記念祝典が開催され、福岡地区支援する会から太田事務局長をはじめ3人が参加しました。記念公演では、初級学校の在校生や卒業生、附属幼稚園の園児たちが素晴らしい演奏・舞踊を披露。朝鮮民族としてのアイデンティティを守り発展させる教育活動が、世代を超えて脈々と積み上げられていることに感動を覚えました。



福岡地区朝鮮学校を支援する会「第4回総会」開催のお知らせ

- ・日時：5月22日(火) 18時受付 18時30分開始
 - ・場所：福岡県教育会館3階
 - ・【1部】朝鮮学校を支援する会 第4回総会(40分)
 - ・【2部】阪神教育闘争70周年記念学習会(60分)
- ※みなさん、是非参加おねがいします！！



☆支援する会「第3回 福岡朝鮮学校美化活動&教職員との懇親会」のご案内

- ・日時：4月22日(日) 9時45分集合
- ・学校美化活動：10時～12時 校舎前の花壇の清掃(軍手、工具は持参)
- ・教職員懇親会：12時～14時 焼肉をしながらの懇親会です。参加費2,000円

☆ 朝鮮学校を支援する会の「紹介リーフ」を活用し、みんなで会員を増やしましょう！



■朝鮮学校を支援する会が求めるもの

- ①朝鮮学校の生徒・児童に対する差別や偏見をなくし、平等で心豊かな社会を！
- ②朝鮮学校と日本学校の交流を深め、日本とアジアの未来を担う子ども達の育成を！
- ③朝鮮学校への教育助成金を私立学校並に！
- ④朝鮮学校にも高校無償化の適用を！

■会員になって支援の輪を広めましょう！

【年会費】個人 1,000円 団体 3,000円

◆郵便振替：福岡地区朝鮮学校を支援する会 口座番号 01780-5-166285

☆2018年2月末現在、会員数(個人)： **237人(昨年比+61人)**